

はじめに



子どもたちのために 人を生かし、組織を活性化しましょう！

日々、先生方は児童生徒の成長のために、多大な努力を積み重ねています。しかし、一人一人の先生方が努力をしても、それだけでは解決できない課題が増えてきています。

先生方一人一人の力をつなぎ合わせ、一つの方向に向け、取り組むことにより、これまで解決の難しかった課題が解決できたり、より効率的に解決できたりするのではないかと考えました。

各学校で、校長先生の経営ビジョンをもとに、教頭先生や主任層の先生方が、教職員一人一人のよさを生かしながら、組織として目標に向かって取り組むことにより、児童生徒が、より生き生きできる教育活動が展開されるのではないかと考えました。

また、組織として職員同士の「和」を大切にし、信頼関係を育むと共に、人間的なかわり合いの中で、次の時代を切り開く人を育てていくことも大切にしていきたいものです。

そこで、各学校において、組織を運営する上で中心となる立場の方々（特に教頭、教務主任、学年主任、研修主任）にとって、手本や参考になるような「行動モデル」と「行動事例」、そしてその活用方法を示しました。

この資料集で示す「行動モデル」や「行動事例」はあくまで一指標であり、全てを網羅しているものではありませんが、自身や同僚の目標設定や具体的な取組を行う際に参考にしてもらえるとありがたいと思います。

この資料集は・・・

群馬県内で活躍されている 24 名の先生方からインタビュー調査や観察調査等をさせていただき、作成しました。24 名の先生方の「力と思いつけるアイデア」がたくさんつまっています。

お忙しい中、インタビュー調査や観察調査等にご協力いただき、大変勉強させていただきました。厚く感謝申し上げます。

また、インタビューさせていただいた学校の先生方、質問紙調査にご協力いただいた方々、ありがとうございました。厚く感謝申し上げます。

